

全国 保健所長会 だより

はつめい

平成6年の地域保健法施行以降、保健所の集約化が進み保健所数は減少しましたが、その一方で、阪神淡路大震災、SARSや鳥インフルエンザ等の発生により、健康危機管理の重要性が高まることも、市町村合併が推進されたこと等により保健所の果たす役割が変わることが予想されていました。

このような状況の下、平成17年5月に全国保健所長会の「地域保健の充実強化に関する委員会」が、地域保健の諸問題を計画的かつ継続的に検討するとともに、それを担う人材の確保を推進し、保健所の充実強化を図ることを目的として設置されました。

地域保健の 充実強化委員会の活動

枚方市保健所長 菅井 康典
全国保健所長会地域保健の充実強化委員会委員長

本稿では、これまでの委員会活動について、発表された提言等の内容を中心に経過を追って報告します。

平成17年度から18年度の 委員会活動

平成17年5月に出された国の「地域保健対策検討会中間報告」では、健康危機管理への対応として保健所を中心とした健康危機管理体制の構築が示されました。委員会は、これに加えて、保健所が今後取り組むべき健康課題について全国の保健所長に調査を依頼し意見をとりまとめられています¹⁾。さらに当時の医療制度改革の動きに対応した保健所の役割として、健康なまちづくりの推進や地域医療連携、地域

包括ケアシステムの整備等を全国の保健所に提案しています²⁾。

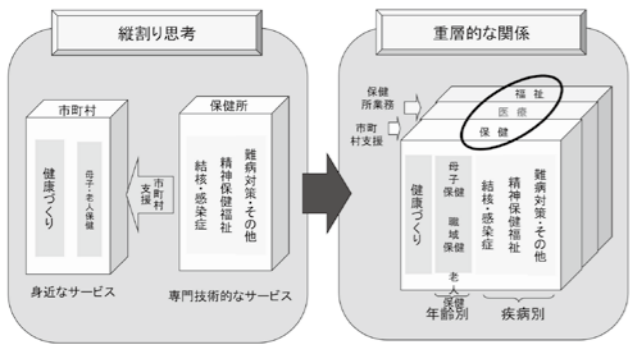
平成19年度保健所の充実 強化に関する提言³⁾

この提言は市町村と保健所の縦割り思考を改め、相互の重層的な関係が重要であることをクリアに説明しています。地域保健法施行後、母子保健や老人保健のような身近なサービスは市町村が、精神・難病対策等の専門的業務は保健所という縦割り思考に陥りがちでした。しかし、図に示したように⁴⁾どの対策も予防から治療、地域ケアまで保健・医療・福祉の総合的なサービスが必要とされており、保健所は特に医療行政を中核的に担いながら、保健福祉を担う市町村

平成20年度地域保健対策の 推進に関する基本的な指針の 見直しに関する提言⁴⁾

平成15年以降、国の地域保健対

図 市町村と保健所の重層関係についての正しい理解



策基本指針の改定が行われていませんでした。一方、健康危機管理の拠点としての保健所の役割、地域医療連携や救急医療の確保など医療計画推進役としての保健所の役割の増大、地域ケア、精神障害者の地域移行、医療と保健福祉の連携の重要性の増大、地方分権と行財政改革、市町村合併の進行など、地域保健・公衆衛生を取り巻く環境の変化に対応する必要性の高まりを背景に、全国保健所長会は平成21年3月、国の基本指針の見直しを行う必要性を

提言しました。

その主な内容は、①市町村と保健所が連携・協働した健康なまちづくりの推進 ②市町村と保健所が重層的に連携した切れ目のない総合的な保健・医療・福祉システムの構築 ③健康危機管理の拠点としての保健所のいっそうの機能強化 ④公衆衛生の専門性を担う人材不足への対応です。この内容をベースに平成22年から始まった国の地域保健対策検討会に提案が行われました。

地域保健対策検討会への 提案と地域保健対策基本 指針の改定

平成22年から開催された地域保健対策検討会には、当時の委員会委員長の廣田洋子所長が参加して保健所から多くの提案をしました。また並行して地域保健推進事業の調査研究が実施され、その成果も検討会の議論に活用されました。

平成24年4月に新たな地域保健対策の推進に関する基本的な指針が策定されました。保健所長会の提案内容も取り入れられ、①ソ-

シャルキャピタルの考え方による自助および共助の支援の推進 ②保健所と市町村との重層的な連携による医療、介護、福祉等の関連施策との連携強化 ③健康危機管理体制の責任者として保健所長が望ましいとされる地域の健康危機管理体制の確保等が盛り込まれました。

おわりに

今後も国民の健康に係る社会環境の変化に適切に対応するため、地域保健・公衆衛生の役割も適時変容させる必要があります。ここ数年の委員会では、ソーシャルキャピタルの醸成や在宅医療、地域包括ケアシステムの推進、新しい精神保健福祉法における精神保健医療対策の推進等に関する保健所の役割について検討が行われています。委員会は、保健所や国、都道府県への提案・提言についての議論を主に行いますが、検討内容に関する資料や保健所の意見等は、地域保健総合推進事業の調査研究事業を通じてまとめられています。

現在、平成26年度地域保健総合

推進事業の在宅医療・介護連携、地域包括ケアシステムの推進における保健所の役割に関する研究（大江班）および改正精神保健福祉法における保健所の役割に関する研究（中原班）と連携協力して検討を進めています。今後はこれまでに以上に本委員会と各研究班の連携を図り、委員会の当初の目的を達成したいと考えています。

- 参考文献（左記文献は全国保健所長会ホームページに掲載されている）
- 1) 保健所が取り組むべき健康課題に関する調査報告書（平成18年3月）
 - 2) 医療制度改革における保健所の役割強化に関する緊急アピール（平成18年10月）
 - 3) 平成19年度保健所の充実強化に関する提言（平成20年3月）
 - 4) 平成20年度地域保健対策の推進に関する基本的な指針の見直しに関する提言（平成21年3月）
 - 5) 保健所の有する機能、健康課題に対する役割に関する研究（平成22年3月）
 - 6) 健康なまちづくり（ヘルスプロモーション）における保健所の役割と機能に関する研究（平成23年3月）
 - 7) 在宅医療・地域包括ケアシステムの推進に関する見解（平成25年度報告）
 - 8) 改正精神保健福祉法施行に向けての保健所の取り組みについて（提案）